

2023 年度事業計画

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

I 組織運営

1. 組織体制

(1) 会 員

<目標値>

正 会 員：55 名・団体・社（個人・NPO：50 名・団体、企業：5 社）

協力会員：100 名・団体（個人・NPO：90 名・団体、企業：10 社）

<2023 年 5 月 30 日時点>

正 会 員：29（個人・NPO：28、行政・企業：1）

協力会員：19（個人・NPO：18、行政・企業：1）

(2) 事務局

【職員数】

39 名（職員：6 名、契約職員：12 名、パートタイム職員：21 名）

【事務局運営スタッフ】

NO	氏 名	勤務形態	役 職	役 割
1	松原 裕樹	職員	専務理事、事務局長	事務局統括責任者、業務運営責任者
2	山本 祐二	職員	常務理事、総務部長	総務部門責任者、業務運営責任者
3	松村 涉	職員	事業部長、プロジェクトマネージャー	事業部門責任者、業務運営責任者
4	増田 勇希	職員	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
5	香川 恭子	職員	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者

【業務運営スタッフ】

NO	事業名	事業所	スタッフ数
1	令和 5 年度中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）管理運営等業務	広島市	職員：1 名、契約職員：2 名
2	JICA 中国 開発教育支援事業	広島市	契約職員：4 名

3	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業（中区、南区）	広島市	契約職員：1名、パートタイム職員：21名（うち新雇用：1名）
4	福山市まちづくりサポートセンター運営業務	福山市	契約職員：5名（うち新雇用：1名）

（3）役員

【役員数】

15名（理事：13名、監事：2名）

【役員名簿】

役職	氏名	所属	区分
代表理事	安藤 周治	特定非営利活動法人ひろしまね 理事長	県北部
	中村 隆行	広島経済大学 スポーツ経営学科 准教授、興動館プロジェクトセンター長	NPO
副代表理事	三好 久美子	公益財団法人青少年育成広島県民会議 監事	県東部
	山本 一隆	中国新聞社会事業団 理事長	県西部
専務理事	松原 裕樹	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター 事務局長	NPO
常務理事	山本 祐二	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
理事	香川 恭子	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
	金谷 信子	広島市立大学国際学部 教授	学識経験者
	児玉 宏	特定非営利活動法人コーチズ 代表理事	NPO
	茶山 ちえ子	特定非営利活動法人 WAC 広島ふれあいセンター 理事長	NPO
	平尾 順平	特定非営利活動法人ひろしまジン大学	NPO
	遠山 勇希	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
	松村 渉	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
監事	久笠 信雄	弁護士	
	赤羽 克秀	公認会計士・税理士	

2. 通常総会の開催

(1) 第25回通常総会

日 時	令和5年6月17日(土) 10:00~12:00
場 所	アドバン・ビジネスカレッジ (広島市中区中町7-41 広島三栄ビル6階)
出席者	正会員
議 題	1) 2022年度事業報告及び決算報告(案) 2) 2023年度事業計画及び活動予算(案)
備 考	オンライン会議システム「Zoom」を併用したハイブリッド開催

3. 理事会の開催

(1) 第1回理事会

日 時	令和4年5月30日(火) 16:00~17:30
場 所	ひろしま NPO センター事務所
議 題	1) 2022年度事業報告及び決算報告 2) 2023年度事業計画及び活動予算 3) 理事会及び組織運営の進め方 4) その他

(2) 第2回理事会

日 時	令和5年9月
場 所	ひろしま NPO センター事務所
議 題	1) 2023年度事業計画及び活動予算の進捗報告 2) 理事会及び組織運営の進め方 3) その他

(3) 第3回理事会

日 時	令和5年12月
場 所	ひろしま NPO センター事務所
議 題	1) 2023年度事業計画の進捗報告 2) 2023年度活動予算の進捗報告及び決算見込み 3) 理事会及び組織運営の進め方 4) その他

(4) 第4回理事会

日 時	令和6年3月
場 所	ひろしま NPO センター事務所
議 題	1) 2023 年度事業計画の進捗報告 2) 2023 年度活動予算の決算見込み 3) その他

4. その他

(1) Hiroshima Future Party 2022

【目 的】ひろしま NPO センター設立記念日に正会員・理事・職員・スタッフが集い、取組事例の成果や課題及び最新情報の共有、意見交流等を行うことを通して広島や組織の未来を語り合い中長期ビジョンに活かしていく事を目的とする。

【目 標】○組織を構成するみんながお互いを知りあう

○情報格差がなくなる（情報共有）

○明日からのモチベーションが高まる（一員としての誇りを持てるように）

【日 時】2023 年 11 月 1 日（水）昼前後

【場 所】広島市内

【対 象 者】50 名程度（役員、職員、正会員）

【内 容】○ひろしま NPO センターの紹介（組織・事業概要、中長期ビジョン・計画）

○各部門の事業・スタッフ紹介

○交流タイム（フリックトーク、歓談）

(2) 税理士顧問契約

2022 年度まで決算等の経理を委託していた税理士法人サクシーズ（オフィスハタヤマ）が 2023 年春に税理士法人ゆびすい広島支店に統合されたため、2023 年度からは税理士法人ゆびすいに決算等業務を委託すると共に、半期決算や日常相談の依頼事項が増えることから顧問契約を検討する。

II 事業運営

1. 重点事業

(1) 2023年G7広島サミットに向けたプロジェクト



2023年5月に広島で開催されるG7サミット首脳会合に向けて、G7市民社会コアリション2023やCivil7等の国内外の市民社会組織や関係機関と連携し、政策提言や市民サミットの開催、世界への発信等を行い、核のない誰ひとり取り残さない持続可能な社会づくりを推進する。

(2) NPO法施行25周年を契機としたガバナンス強化キャンペーン



1998年のNPO法施行から25周年(四半世紀)を迎えるタイミングと、今年度から制度開始する「インボイス制度」「電子帳簿保存法」「NPO法人電子報告システム」などをふまえて、改めてNPO法人のガバナンスを見直すと共に、強化のための支援や支え合いのための普及啓発・セミナー等を実施する。

(3) ひろしま NPO センター組織基盤形成



近年継続して取り組んできた組織基盤強化の集大成として、理事会のあり方、事務局体制の改編、職員の働き方や労務管理、組織内のコミュニケーション、会員登録の改善、リニューアルしたHPの運用等を確立する。

2. 各種事業の実施内容

4つの事業方針に基づき、2023年度は、ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する事業が6事業(うち継続:6)、組織力・担い手を育成する事業が13事業(うち継続:11、新規:2)、市民社会連帯を強化する事業が8事業(うち継続:8)、社会的インパクトを創出する事業が7事業(うち継続:6、新規:1)、計34事業(うち継続:31、新規:3)を実施する。

(1) ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する事業

ステークホルダーとの対話や関係構築を推進し、市民セクターの存在意義や成果に対する理解促進、持続可能な社会づくりのための課題共有や目標形成を図る。

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
1-1	継続	情報収集・発信	NPO 支援に関するイベント・助成金・施策等の情報収集や、ホームページ・Facebook・ニュースレター等を通じた発信。	年間	全国	自主財
1-2	継続	データベース構築・活用	各地の団体・取組・課題等の情報の記録・整理や、事業推進のためのデータ活用。	年間	全国	自主財
1-3	継続	相談対応業務	NPO・ボランティア・市民活動に関する各種相談の対応。	年間	全国	自主財
1-4	継続	委員等の派遣	各主体から依頼のある委員会・協議会等への委員派遣。	年間	全国	自主財、謝礼金
1-5	継続	ひろしま未来交流会	立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会の企画運営。	年間	県内	自主財
1-6	継続	ガレリア事務所	新しい拠点を活用した情報交流の促進や新規事業の企画創出。	年間	県内	自主財

(2) 組織力・担い手を育成する事業

NPO の組織基盤やガバナンスの強化を促進し、実践者や支援者の育成、ユースの活躍創出を図る。

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
2-1	継続	ひろしま NPO サポート倶楽部	ゆうちょ銀行の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
2-2	継続	ろうきん NPO 寄付システム	中国労働金庫の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
2-3	継続	NPO 事務局センター・NPO 事務支援カンファレンス	全国の NPO 支援センターと連携した、NPO の事務・経営支援。	年間	全国	自主財・利用料
2-4	継続	非営利組織の会計サポート	非営利組織の事務運営力の向上のために、会計や税務に関する相談対応、経理代行のサポート等を行う。	年間	県内	自主財・利用料

2-5	継続	協力・後援・連携事業の推進	各主体から依頼のある会議・行事等への参加や開催協力。	年間	全国	自主財 ほか
2-6	継続	講師等の派遣	各主体から依頼のある研修会・フォーラム等への講師派遣。	年間	全国	自主財・ 謝礼金
2-7	継続	廿日市市市民活動相談業務	廿日市市市民活動センターの相談窓口業務の支援。	年間	廿日市 市	受託料
2-8	継続	JICA 中国開発教育支援事業	JICA 中国と連携した国際協力の担い手育成のためのプログラム企画や施設展示、広報等。	年間	中国地 方	受託料
2-9	継続	2023 年度地球環境基金助成金説明会の開催に係る業務（中国地区）	地球環境基金の助成金説明会（中国地区）の開催及び助成金審査に係る情報提供等を行う。	年間	中国地 方	受託料
2-10	継続	廿日市市避難行動要支援者避難支援事業アドバイザー業務	地域における避難行動要支援者に係る避難支援体制の構築を支援する。	未定	廿日市 市	受託料
2-11	継続	インターンシップを通じたユース等の人材育成事業	大学生等を対象としたひろしま NPO センターのインターンシップの受入による人材育成。	年間	県内	自主財
2-12	新規	2023 年度 JICA 中国青年研修事	行政官の人材育成を図るとともに、研修等を通して市民の国際理解、地域の国際化に寄与する。	未定	中国地 方	受託料
2-13	新規	NPO 法施行 25 周年を契機としたガバナンス強化キャンペーン	NPO 法施行 25 周年を契機に、NPO 法人のガバナンスの見直しや強化のための支援を実施する。	年間	県内	自主財

（３）市民社会連帯を強化する事業

市民セクターのエンパワメントを高めるためのパートナーシップを形成し、立場・地域・分野・世代をつなげるコーディネーションや中間支援機能の拡充を図る。

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
3-1	継続	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局	広島県・市町・環境団体等と連携した県民参加の森づくり運動の実行委員会事務局。	年間	県内	受託料
3-2	継続	サテライトキャンパスひろしま	教育ネットワーク中国と連携したサテライトキャンパスひろしまの運営。※会議室運営は終了。	年間	広島市	自主財
3-3	継続	東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業	中国 5 県の NPO 支援センターやひろしま避難者の会アスチカと	年間	中国地 方	自主財

			連携した避難者への支援活動。			
3-4	継続	中国 5 県中間支援組織連絡協議会	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した情報・ノウハウ・人材交流や、中国 5 県の共通課題を解決するための協働取組の展開。	年間	中国地方	自主財
3-5	継続	令和 5 年度中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく) 管理運営等業務	環境省との協働による、中国地方の環境パートナーシップ拠点・中国地方 ESD センターの運営や協働取組・ESD に関する事業の推進。	年間	中国地方	受託料
3-6	継続	SDGs 推進のための事業	広島県 (SDGs 未来都市) や各主体と連携した SDGs 推進のためのネットワーク形成や交流機会、協働取組等の実施。	年間	全国	自主財・受託料
3-7	継続	福山市まちづくりサポートセンター運営業務	多様な主体が参画し、地域課題・社会的課題の解決を行うため、福山市まちづくりサポートセンターの運営や強化を行う。	年間	福山市	受託料
3-8	継続	G7 広島サミットに向けたプロジェクト	2023 年に日本で開催される G7 サミット首脳会議に市民社会の声を反映するため、県内外の NPO/NGO 等と連携して各国政府に働きかける。	年間	全国	自主財

(4) 社会的インパクトを創出する事業

重点テーマの問題解決や価値創造を推進し、災害や新型コロナからの復興と次なる備え、環境・社会・経済が好循環する協働と仕組みづくりを図る。

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
4-1	継続	広島市公募型常設オープンスペース「つばさ (中区)」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース (中区) の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財、補助金、利用料
4-2	継続	広島市公募型常設オープンスペース「いいね (南区)」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース (南区) の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財、補助金、利用料
4-3	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソ	中国 5 県の NPO 支援センターと	年間	中国	助成金

		ーシム休眠預金活用事業 2020 年度通常枠	連携した休眠預金活用のための コンソーシム事務局の運営や 助成事業の展開。		地方	
4-4	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソ ーシム休眠預金活用事業 2021 年度通常枠	中国5県のNPO支援センターと 連携した休眠預金活用のための コンソーシム事務局の運営や 助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-5	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソ ーシム休眠預金活用事業 2022 年度通常枠	中国5県のNPO支援センターと 連携した休眠預金活用のための コンソーシム事務局の運営や 助成事業の展開。	1~3 月	中国 地方	助成金
4-6	新規	中国 5 県休眠預金等活用コンソ ーシム休眠預金活用事業 2023 年度通常枠	中国5県のNPO支援センターと 連携した休眠預金活用のための コンソーシム事務局の運営や 助成事業の展開。	1~3 月	中国 地方	助成金
4-7	継続	災害支援活動	行政・社協・NPO等と連携した 災害復旧・復興や防災のための活 動支援、関係機関との協働事業の 展開。	年間	県内	自主財、 寄付金